

上地区自主防犯パトロール隊(伊勢市)



マイペースで青パト防犯啓発活動

1 活動地域

私たちは、伊勢市北部にある上地区を中心に活動しています。

伊勢市は、三重県の中東部、伊勢平野の南端部に位置する、比較的温暖な気候に包まれた都市です。伊勢志摩国立公園の玄関口として、豊かな自然と美味しい食材に恵まれた伊勢市には、歴史と文化に富んだ名所・旧跡も多く、魅力ある地域資源があふれています。

また、古くから「お伊勢さん」「日本人の心のふるさと」と呼び親しまれてきた伊勢神宮を擁し、神宮御鎮座のまちとして栄えてきました。

私たちが活動する上地区は、伊勢市の北部に位置し、田園が広がる地域ではありますが、幹線道路には大型スーパーや飲食店が点在するなど住みやすい地域です。

2 団体の概要

当パトロール隊は、令和5年に地元上地区の防犯ボランティア団体として発足し、主に住民のみなさんに防犯や防災等に関する情報を提供し、注意喚起をする目的でパトロール活動をしています。

令和5年に青色回転灯を装備した車両（以下「青パト」といいます。）でのパトロールを開始し、月に5回、青パト1台で活動を行っています。

3 活動内容

(1) 防犯パトロールの実施

活動は月5回、上地区の元役員経験者等が協力し、防犯や防災、健康に関する啓発活動を行っています。

(2) 青色回転灯装備車両の導入

過去の区長は、集金等の仕事をする際、自己所有の車両を使用していましたが、地区で話し合った結果、令和5年から車両(軽バン)1台を区費でリース契約をすることになりました。

リース契約した車両を有効活用しようと考え、同車両に青色回転灯を装着し、パトロールにも活用しています。

当パトロール隊は、「ながら見守り」を積極的に取り入れ、集金等地区の行事をしながら、パトロールをする等無理なく活動をしています。

(3) 防犯啓発車として活動

青パトには、広報機器が搭載されており、①特殊詐欺被害防止②悪質な訪問販売被害防止③熱中症アラート注意④南海トラフの心構え等の情報をあらかじめ音声収録し、注意喚起をしています。

4 活動頻度

防犯パトロール：月5回。構成員8名。

5 課題

(1) 巡回活動の回数が増えない

青パトでのパトロール頻度を多くしたいのですが、ボランティア活動であるため、強要はできません。またボランティアに従事していただいている方が農家の方が多く、農繁期になると活動が難しくなる傾向にあります。

(2) 活動知名度が低い

青パトによるパトロールをしていると小学生から手を振られることがあり、嬉しいこともあるのですが、まだまだ地域住民への認識が低いようで、庭先にいる住民に怪訝そうに見られることもあります。

6 課題の解決に向けた取組方策

(1) 地域住民への幅広い隊員募集活動

新しいメンバー獲得のため、住民や知り合いに個別でお誘いをしています。

当パトロール隊は、「ながら見守り」を推奨しておりますので、無理なく活動していることをアピールしています。

(2) 知名度アップの取組

青パトで活動をする中で、地域住民を見かけたら、車から降りて、「今日も暑いので、水分ちゃんととってくださいね」、「最近詐欺が流行ってるから気を付けて」等と住民に積極的に声をかけることで、活動をアピールしています。